

---

**NEWS RELEASE**

---

---

**ベリトランス、東芝テックと業務提携し、  
実店舗における決済手段の拡充・オムニチャネル展開を支援**

---

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）の子会社で、EC 及び実店舗向けの決済事業を手がけるベリトランス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役執行役員社長：篠 寛、以下：ベリトランス）は、POS システム事業を展開する東芝テック株式会社（東証一部 6588、本社：東京都品川区、代表取締役社長：池田 隆之、以下：東芝テック）と業務提携を開始しました。

ベリトランスは、東芝テックが展開する POS システムに、クレジットカード決済やバーコード決済など、実店舗（対面店舗）向けのマルチ決済ソリューションを提供します。東芝テックは、今後提供する各種新サービスにも本決済ソリューションを利用する予定です。

ベリトランスと東芝テックは、本提携により事業者の店舗における決済手段の拡充を図ります。さらに、両社の強みとする実店舗・EC 領域の決済やサービスの連携により、事業者のオムニチャネル展開も支援します。

近年、日本政府の政策や社会変化を背景に、実店舗を取り巻く環境は大きく変化しています。キャッシュレス化推進を目標に、改正割賦販売法により、カード加盟店でのカード取引におけるセキュリティ強化が義務化されました。本法律により、実店舗では 2020 年 3 月末までに、自社環境でのクレジットカード情報の非保持化及び IC カード対応を実施する必要があります。また、人手不足を背景とした従業員の負担軽減のため、無人店舗や無人レジの活用が経済産業省の実証実験を始めとし、各企業で検討、検証されています。

両社は本提携によりこれらの環境変化にいち早く対応し、ベリトランスは東芝テックの強みである実店舗の POS システム基盤と連携することで、対面領域へ提供する決済サービスの更なる向上を目指します。東芝テックはベリトランスの強みである非対面領域の決済サービスやバーコード/QR コードを含むユニークな ID を利用した多種多様な決済機能と連携することで、実店舗での決済手段・性能を強化し、新たなサービス展開を目指します。

今後も、ベリトランスは決済サービスにおけるリーディングカンパニーとして、2020 年を見据え、さまざまなソリューションベンダーと提携し、対面事業者・消費者双方に必要なとされる安全安心な決済環境やソリューションを拡充していきます。

---

## NEWS RELEASE

【東芝テックについて】 <https://www.toshibatec.co.jp/>

流通小売業、飲食業、物流・製造業、オフィスなどのお客様に、100を超える国や地域で事業を展開。国内 POS システムシェア首位の基盤を活用し、刻々と変化する市場ニーズを先取りできるパートナーと協業して、お客様へ一歩先のソリューションを提供していくことで、よりよい社会の実現に貢献します。

【ベリトランスについて】 <https://www.veritrans.co.jp/>

デジタルガレージグループで、オンライン決済事業を提供する決済プロバイダー。近年では、モバイル POS、モバイルバーコード決済等のオフライン決済事業も展開。社会インフラに成長した決済サービスの担い手として、DG グループのイーコンテクストと共に、行政・クレジットカード業界への提言、政策や業界動向に応じたサービスのスピーディーな提供など、EC 事業者・消費者に必要とされる安全安心な環境、ソリューションを拡充しています。